

いまよりの風

令和 7 年（2025 年）3 月 24 日発行

学校通信 第 115 号

北海道今金高等養護学校

〒049-4304

瀬棚郡今金町字今金 454-1

TEL 0137-82-3121 FAX 0137-82-3092



伝統を受け継ぐ(バトンをつなぐ)！

～令和 6 年度修了式にあたり～

校長 飯 出 広 行

令和6年度修了式を迎え、1・2年生の皆さん及び保護者の皆様、学年の修了、進級おめでとうございます。

昨年の 4 月の始業式、入学式から早くも一年が過ぎようとしています。4 月の始業式で 2 年生に、私はこのような話をしました。

『2 年生は、昨年度の 1 年間の経験をもとに、学校を中心として存分に力を発揮してほしいと思います。時には 3 年生を助け、学校を中心として意欲的、主体的に行動してほしいと思います。』と話し、皆さんに頑張ってもらいたいこと、意識して取り組んでもらいたいこととして 2 点話しました。その 2 点が、「凡事徹底」と「自ら考え、判断し、決定し、自ら行動すること」でした。

1 年生には、入学式にて次のような話をしました。『本校の校訓は、「自ら行動し最後まで努力する人」です。これからの予測困難な時代を、たくましく生き抜いていくためには、自ら考え、判断し、決定し、自ら行動することが求められます。その上で、課題や問題を発見し、その解決に向けて最後まで努力し続けることが必要です。新入生の皆さんも本日よりこの校訓のもと、本校での規律のある中にも楽しく充実した学校生活を送ってほしいと思います。』と話しました。

ここでも、「自ら考え、判断し、決定し、自ら行動すること」の大切を話しました。

一つ目の、「凡事徹底」とは、当たり前のこと当たり前に徹底的に行うことでした。この当たり前は、挨拶であったり、返事であったり、掃除であったり、ゴミ拾いであったり、時間を守ることであったり、普段の学習であったりと、ごくごく当たり前のことを指すこと、この当たり前を当たり前に行うことの積み重ねが、大きなものとなり、人からの信頼を得ることになることを話してきました。

二つ目が、「自ら考え、判断し、決定し、自ら行動すること」です。その上で、「課題や問題を発見し、その解決に向けて最後まで努力し続けてほしい」と思います。本校の校訓である「自ら行動し最後まで努力する人」となることです。自らの人生を自ら選択していくこと、つまり、自律（自立）した人間になることです。人のせいにしたり、嫌なこと、面倒なことから逃げたりしては、自律（自立）した人間になることはできません。

これらのことを、皆さんは、年間をとおして頑張ってもらって、意識してもらってくれました。

さあ、4 月からは、2 年生は、いよいよ最高学年となります。今金高等養護学校の良き伝統を引き継いでいく使命があります。卒業した 3 年生からバトンを渡されました。しっかりバトンをつないでいてください。1 年生は、2 年生となります。今年度の経験をもとに学校を中心となってほしいと思います。大いに期待しています。

それでは皆さん、学年の修了、進級おめでとうございます。

保護者や地域、関係機関の皆様、本校の令和6年度の教育活動に対しまして、多大な御理解と御協力をいただき誠にありがとうございました。令和7年度も引き続きよろしくお願いいたします。

お世話になりました

校長 飯出 広行（函館聾学校へ） この今金町での3年間は、新たな学びと喜びがありました。校長としての初任校が、この今金町と今金高養で本当に良かったと思っています。多くの方々から賜った御理解と御協力に感謝いたします。本当にありがとうございました。	事務長 市川 聡（苫小牧工業高校へ） 遠別から今金に来てはや3年が経ちました。今金では地域の方たちの御協力をたくさんいただきました。次の学校でも今金高等養護学校で得た経験を生かせるよう頑張るつもりです。3年という短い期間でしたが色々お世話になり、ありがとうございました。
教諭 村瀬はるな（白樺高等養護学校へ） 今金の地で教員として初めて教壇に立ってから11年間、本当にたくさんの経験をさせていただきました。この経験を生かして、次の場所でも頑張りたいと思います。ありがとうございました。	教諭 高瀬 友里（紋別養護学校ひまわり学園分校へ） 振り返ると本当に様々な経験をさせていただいた5年間でした。また、地域の皆様にも大変お世話になりました。不安もありますが、新たな学校でも精一杯頑張りたいと思います。ありがとうございました。
教諭 和田 繁夫（留寿都高等学校へ） 本校で5年間お世話になりました。初めての特別支援学校勤務ということでしたが、様々な経験ができました。新任校でも本校での経験を活かしてがんばります。ありがとうございました。	寄宿舎指導員 武部ひとみ（小樽高等支援学校へ） 今金に来て8年、生徒たちと色々な活動を通して、たくさん楽しい思い出ができました。保護者の皆さま、地域の方々からたくさんのご協力をいただき本当に感謝しております。ありがとうございました。
寄宿舎指導員 島 敦子（東川養護学校へ） 保護者の皆さまや地域の方々に支えられ、生徒と笑い合う楽しい日々を過ごすことができました。今金町と美利河寮での思い出を励みに4月からも頑張りたいと思います。5年間ありがとうございました。	事務職員 高田 愛結（函館西高校へ） 3年間という短い期間でしたが様々なことを経験させていただきました。この経験を生かし函館西高校でも新たな気持ちで頑張っていきたいと思います。ありがとうございました。

※本校職員で現在 JICA に派遣されている亀田倫代教諭は千歳高等支援学校へ転出となります。

4月の行事予定

8日（火）	・着任式、始業式
9日（水）	・入学式
16日（水）	・対面式
25日（金）	・全校集会・進路ガイダンス ・参観日・携帯電話教室 ・PTA、進路振興会総会
28日（月） 30日（水）	・夏季休業日

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

- ・ いじめられている...
- ・ 学校に行きたいのに行けない...
- ・ 誰かに聞いてほしい...

そんなときに、相談できる窓口があります。

●電話相談
☎ 0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。